今月の寺ともさん

香川県看護協会さん（かがわけんかんごきょうかい）

今月の寺ともさんは、高松市国分寺町の香川県看護協会さんです。当寺で毎月開催されている「まちのちいさな保健室」の活動をスタッフ面で支えて下さっています。

前身の組織は戦後間もなく設立されており、香川県下の看護職が7000人以上加入している大きな協会です。男性の看護職も1割程度いらっしゃいます。

その取り組みは、看護職と現場の病院や施設との仲介や看護職としての専門性を高めるための研修会の実施そして小中学校での「いのちの先生」と呼ばれる授業に出かけることもあれば、「ふれあい看護体験」といって、小中高校生に各病院に出かけてもらっての体験学習会の実施など、多岐にわたります。

その一環で、当寺にも看護職の方が毎月来て下さっていますが、その他にも、当寺近くの扇町で「ひだまりカフェ」も毎月開かれています。健康のことや不安なこと、認知症など、何でも相談できるまちの保健室です。

看護職になれば、その先に専門看護師や認定看護師などの専門的な知識やスキルを身に付ける課程に挑む方もいます。たとえば感染管理認定看護師など認定看護師十九分野と専門看護師十四分野があり、そうした看護職を目指す方を待っています。

このように看護職が成長し活躍する喜びや、新しい職場へと羽ばたく喜びを分かち合える場に、協会がなっているとスタッフの方が胸を張っておられました。看護職のために何が出来るか一つ一つ解決するのが楽しいとも語って下さいました。右の写真は、協会とマスコットキャラクターの「かんごちゃん」です。協会の皆様のおかげで、お寺に集う皆さんもとっても安心です。今後ともよろしくお願いします。

ご自慢のペットちゃん

名前：クマ
種類：トイプードル
好物：お肉・乾燥ジャーキー
性別：♂
お年：11歳
住所：神戸市　山本さん宅
性格：大人しいけど怒ると怖い
苦手：特になし

エピソード：。お散歩・ドライブ・お外が大好きなクマちゃんです。舌をペロリと出していてカワイイでしょ。昨年末に、掲載した姉の花ちゃんにいつも怒られても気にしていない優しい男の子です。なのに散歩中に、通りがかりの人に吠えて飛びついたりするヤンチャな一面があります。お散歩中は、要注意です。

総代さん便り

宇宙飛行士の野口聡一さんが宇宙から戻った時に地上勤務を命じられました。その時に自分のキャリアはもうおしまいなのか、これ以上自分は必要とされてないからこうなっているのか?と悩んでいたそうです。悩んだ末に出た答えは「自分の手の中にあるもので満足出来る事が幸せだ」と言う事だったそうです。

今ある能力で自分が好きな事が続けられることが本当の意味での幸福だということでした。私自身も自分の存在意義について悩んだりしますが野口さんの言葉に勇気づけられました。自分が持っているものは何か、その持っているもので社会とどう関わっていくか考えていきたいと思いました。

中村　壽敏